



# 西桂町



VOL.  
**101**

# 議会だより



- 特集 町民との意見交換会 ..... 2～5
- 小林町長行政報告 ..... 6～7
- 条例・補正予算等の委員会審議内容 8～10
- 議員活動報告・事務調査 ..... 11～12
- 一般質問 (中村議員・山崎議員) ..... 13～14
- コミュニケーション広場 (童謡の会うらら) 15

5月26日  
第45回 三ツ峠歩け歩け運動

# 「町民との意見交換会」を開催 各地区公民館で活発な意見が交わされました



## 趣旨説明

昨年までは、議会報告会を「きずな未来館」において年2回開催し、おもな目的として、議会における一般質問に関する詳細説明を行ってきました。昨年までの議会報告会の中でいただいたご意見として

- 遠方の方は「きずな未来館」での開催は参加しにくい
- 一度の開催では、都合の付かない場合、参加できない
- 説明時間が多く、参加者からの意見が出しにくい

等が寄せられました。

今年度は、従来の報告会ではなく西桂町の課題について議員と皆様方が話し合う時間を主に行う意見交換会としました。また開催日についても、5地区での開催とし、地元の公民館開催へ参加できない場合は、他地区へ参加できるようにして開催しました。交換会の場での各議員の意見はすぐに議会としての統一見解となるものではありませんが、ご提言をいただいた意見は今後の議会活動に反映していくように努めたいと思います。

## 議会からの報告事項

- ① 大月署から富士吉田署への管轄変更の経過報告について
- ② 県道富士吉田・西桂線の開通見込みについて
- ③ 県道富士吉田・西桂線エリアの農業振興地域について
- ④ グリーンセンターの指定管理者が静岡ビル保善(株)になったことについて
- ⑤ ゴミ処理機の補助金が2万円まで全額補助になったことについて
- ⑥ 6月定例会より議会放送を中止することについて

## 本町地区

- 議員 西桂町でも宅地・農地・山林での太陽光発電施設が多くなっています。
- 町民 太陽光発電施設の近隣への反射公害がテレビで問題視されていました。
- 議員 山林の場合、10千㎡以下は届け出のみで設置できてしまうので条例等での規制が必要と考えます。
- 町民 競馬山・とうざんの里・グリーンセンターにつながる観光道路が必要です。駐車場の整備も必要です。
- 議員 競馬山への入口は別ルートも考えています。駐車場については町へ要望していきます。
- 町民 観光客にクマガイ草群生地、とうざんの里、倉見山登山道などや町内の食事処を聞かれるが案内に困っています。
- 議員 町では、ふれあいサロンにて案内を行っているが、駅等にも散策パンフレットを置くように町に提言します。
- 町民 コミュニティバスの話はどのようになっていますか。
- 議員 バスの実現は非常に厳しいが、町ではタクシー券を発行しています。



- 町民 警察管轄変更については、強く要望してほしいです。
- 議員 強く要望していくが、署名活動が有効ではないかと思えます。
- 町民 空き家対策として特定空き家認定はどうでしょうか。
- 議員 基本は所有者が管理する責任があるため、対応が難しいです。
- 議員 空き家バンク制度の見直し等を提言します。
- 町民 LINE等を使ったスマホによる情報発信をお願いしたいです。
- 議員 早急に検討します。
- 町民 若者向けにイベント型の楽しめる活性化事業を提案すれば20代30代の参加も見込めるのではないのでしょうか。
- 議員 企画提案を検討します。

## 柿園地区

- 町民 議会放送は、物凄くつまらないから見ていません。  
 議員 西桂町の議会は委員会主体の運営になっており、議員全員が委員になっているため本会議場では、ほぼ議論がありません。委員会を傍聴していただけると良いです。
- 町民 太陽光発電施設の設置に関する条例は作った方が良いと思います。  
 議員 その方向で進めているので何かご意見がありましたらお願いします。
- 町民 空き家があってジャングル状態、獣等が出入りして困っています。  
 議員 所有者の管理を指導するほかはむずかしい状況です。
- 町民 町予算の会計年度が3月末ではなく、なぜ5月末なのですか。  
 議員 国の年度方法ですが、予算の進捗状況は監査で確認しています。
- 町民 高齢化が進んでいるが、町営病院とか診療所、大きな病院の分室とかできませんか。  
 議員 西桂に特養がありませんが、行政にも要望していきます。
- 町民 地域の安全対策、特に歩道の管理を強化してほしいです。  
 議員 安協、議員、地域住民で地域を確認したらどうでしょうか。
- 町民 さくら祭りの時に、バスがすれ違いできなくて困っていました。  
 議員 待避所を作るように町へ提言します。
- 町民 中学校裏のゴミ捨て場所は、尻尾地区に移動できませんか。  
 議員 桜の景勝地なので検討します。
- 町民 ふるさと納税を活発にして、予算を増やせないですか。  
 議員 国のルール通り地場産品で頑張っていますが、あまり伸びていません。
- 町民 免許の返納を考えていて、バス路線の件はどうなっていますか。  
 議員 町はタクシー券事業で対応しています。バス路線はむずかしい状況です。



## 下暮地地区

- 町民 人口減対策、空き家対策はどのようになっていますか。  
 議員 子育て支援は充実していますが、他の対策にも力を入れなければなりません。空き家バンク制度の見直しを提言します。
- 町民 町営住宅の空室が多いのは条件が厳しいのではないのでしょうか。  
 議員 条件は国が決めており変更できませんが、施設の改修等を行い住環境の改善で入居しやすい住宅を目指します。
- 町民 太陽光発電施設の条例はいつできますか。  
 議員 9月議会を考えています。
- 町民 フェンシングの体験はできますか。  
 議員 むずかしいですが、選手とのレクリエーションをする形での交流を予定しています。
- 町民 町の宣伝をCATVで行ったらどうでしょうか。  
 議員 新しい指定管理者の計画にも情報発信の要素が多くあるので、早く実行するように指導します。



## 上町地区

- 議員 第6次長期総合計画の策定期間になっています。皆様のご意見を反映できるように努力していきます。
- 町民 農業振興地域の見直しは、県の方でも言われています。西桂町でも多くの方が田畑を持っていても耕作していません。現状に合った地目変更が必要です。
- 町民 夏休みに、都会の子どもと西桂の子どもと一緒に畑作業体験を行うような交流事業を計画するので協力してほしいです。
- 議員 その時には皆で協力します。
- 町民 太陽光発電施設は、素人が見ても崩れるだろうと思う場所にできており、また景観にも悪影響を及ぼすのでスピード感をもって規制してほしいです。



- 議員 9月には条例化できるように動いていきます。
- 町民 西桂にはおもしろい所がかなりあります。でも町の人が知らないのによく調べて宣伝したら違ってくると思います。
- 議員 西桂散策ルートマップや見どころスポットガイドなどを検討したいです。
- 町民 ウルトラマラソンのコースに三ツ峠や競馬山を入れたらどうでしょうか。
- 町民 もっとSNSを使ったPRに取組んだらどうでしょうか。
- 議員 SNSの発信で町民にとって意外な西桂の素晴らしい所が発見できるかもしれません。
- 町民 下水道は全域に張り巡らせる予定ですか。
- 議員 全域はむずかしいので見直しが必要になってきます。

## 倉見地区

- 町民 県道沿い町有地の管理（草刈りとか）をしっかりと行ってください。
- 議員 町へ要望します。
- 町民 砂防工事は平成29年に工事着工すると聞いていたのに、未だに始まっていないがどうなっていますか。
- 議員 土地の所有者特定に時間がかかり測量に入った段階です。早期実現を要望していきます。
- 町民 太陽光発電施設については、平成27年の意見交換会のときに議論したがどうなっているかと思いました。森林を伐採して山肌に設置しているところを見ると不安で仕方ないです。
- 議員 規制条例を早期に制定していきます。
- 町民 脇道から県道に出るときに都留方面から来る自動車が見えないので対策を考えてほしいです。スピード抑制策についても考えてほしいです。
- 議員 県の事業なので対策を要望します。
- 町民 空き家対策ですが、以前行政執行するように提言しましたが、どうなりましたか。
- 議員 個人の財産なので行政執行のハードルは高く、実施はむずかしいのが現状です。
- 町民 活性化会議では、どのような議論が出ているのですか。
- 議員 一つの議論に対して明快な質問と明快な答えがなく、皆さんから活性化の提案を受け、実現化について検討しています。





## 小林町長 行政報告

# 小中学校のエアコン 6月下旬運転開始

### 「西桂町名誉町民条例」

本条例は、社会及び文化等の興隆あるいは町の存在及び知名度を国内外に発する功績があつた方に対し、その功績と榮譽を讃え、もつて町の公共福祉の増進、学術、技芸その他広く社会及び文化の振興・発展等に寄与し、その功績が卓絶であり、町民の尊敬を受ける方に対し、西桂町名誉町民の称号を贈るため、西桂町名誉町民条例を制定するものであります。

### 「参考と協働によるまちづくり」

町民参加の協働による

まちづくりを推進するための「西桂町協働事業提案制度」につきましては、町民グループや企業が提案した4案件を審査会で意見を伺う中で採択し、事業が進められているところでありませう。

このような中で、令和元年5月16日にフジコン(株)山梨事業所において、下暮地内・三つ峠駅周辺の清掃事業が30人の社員が参加する中で実施されました。

令和2年に開催されるオリンピックのホストタウンとなつていくことから、この協働事業を継続して訪れる僂フェンシングチームを歓迎してまいりたいと考えております。



### 「地域防災の推進」

災害時の減災対策につきましては、「自助」と「共助」が最も大きな力を発揮することは明白であり、地域と「公助」が密接に連携することが防災対策の基本であります。地域の実情を良く知つ

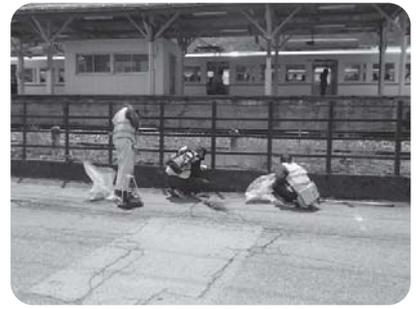


ている町民の皆様のご意見・ご提言は欠かせないものと考へ、町では定期的に「区長・防災リーダー会議」及び「防災連携会議」を開催しているところ

### 「地域の安全強化」

所有者不在の空き家等の対策につきましては、一つの解消策として、県下でも初めてとなる相続財産管理人制度の検討を県に相談しながら現在進

めております。条件さえ整えば、町の事務負担も軽減でき、確実に空き家の解消に繋がり、土地建物の購入者においても少ない経費で建物の購入解体ができるなど、多くのメリットが考へられ、今後における空き家対策に大きな効果が期待できることから、制度の活用に向け、その仕組みを確立してまいります。



### 「保健・医療の充実」

子供のころに風しんの予防接種を受ける機会がなく、風しん抗体保有率が低い、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性を対象に、令和4年3月末までの3カ年の時限措置として風しん抗体検査及び予防接種を開始しました。職場健診や町で行なう集団健診においても抗体検査を行なうことができるようになっていきます。

また、今年度より集団人間ドックの日程を増や

すことにより、住民の健診を受ける機会の更なる確保に努めます。なお、集団健診では、今年度よりタッチパネル式コンピュータを使用した簡単な検査である「物忘れ検診」を取り入れました。認知症の早期発見・早期治療を行ない高齢になってもいきいきとした生活が送れるよう努めてまいります。

### 「高齢者・障がい者福祉の充実」

高齢者の介護予防事業としては、転倒骨折の予防目的で、筋力の維持・向上を図るため「元氣はつらつ運動教室」を週2回に増やして実施し、運動機会の確保に努めております。また、いきいきセンターまで自力で来ることが困難な方を対象に、三ツ峠グリーンセンターに送迎を依頼し、グリーンセンターにおいて「転倒予防教室」を実施しておりますが、普段閉じこ

もりがちな高齢者の外出の機会ともなり、生活意欲の向上につながっています。また今年度は、寿学級と連携し、「CKD（慢性腎臓病）教室」や「お口の健康教室」等を実施し、高齢者の健康増進にさらに努めてまいります。

### 「観光の振興」

第15回西桂町さくら祭りは4月7日に開催いたしましたところ、天候にも恵まれ約1,700人の方々のご来場をいただき盛況に実施することができました。

倉見山のクマガイソウ群生地は、4月26日から5月14日まで19日間実施しましたところ、2,500人の来場者となりました。公開期間中、休日・祭日を含め、群生地ではクマガイソウの案内業務をしていただいた「クマガイソウを愛でる会」の皆様のご協力で感謝申し上げます。

クマガイソウは現在5,000株まで回復いたしました。用地も都市公園として購入事務も完了し、これからも町の貴重な資源の一つとしてクマガイソウの繁殖、整備に取り組み、町の活性化を図ってまいります。

三ツ峠登山道を中心とした町内の桜は、千本桜の里整備方針により、クマガイソウは、都市公園とし、競馬山散策路は、町民の懸命なご努力により、とうざんの里のエビネラは今も私財をなげうって町の魅力づくりに大きく貢献されております。

三ツ峠グリーンセンター運営管理事業につきましては、指定管理者業務引継ぎが完了し、4月3日より新指定管理者である「静岡ビル保善株式会社」による施設運営が開始されました。

現在、ホームページのリニューアル作業を進めており、予約管理をインターネットでできるシステムの構築を今月中の完

了を目指しております。

### 「教育行政の推進」

平成30年度の猛暑を受け、児童生徒の熱中症対策として本年2月末に発

注した小中学校の普通教室エアコン設置工事が完了し、子どもたちにとりましてもより良い学習環境のもとで、学校生活を送れるよう取り組んでまいります。



小学校普通教室に設置されたエアコン



# アム付商品券事業を実施 利用できるように

## 6月定例会

令和元年西桂町議会6月定例会は、6月7日から14日までの8日間の会期で開かれ、承認案、条例案、各会計の補正予算案など11件の事件について、慎重な審議を行いました。

主な審議は内容を要約してお伝えします。

### 平成30年度一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額からそれぞれ3千278万4千円を減額し、予算の総額を22億6千412万9千円とするものであります。

歳入においては、地方交付税の特別交付税等が確定しましたので追加するとともに、歳出予算の減額に伴い、減債基金及び財政調整基金からの繰入金を全額減額いたしました。歳出においては、3月定例町議会において追加計上いたしました土地開発基金への買い戻し予算を減額するとともに、各種事業の実績に伴い減額更正いたしました。また、

歳入歳出予算の調整のため、役場庁舎建設基金へ3千万円、公共施設整備基金へ2千647万2千円、財政調整基金へ1千万円を追加し、積み立ていたしました。

#### ●主な委員質疑

**問** 特別交付税が3千861万9千円増えているが、増額の理由を教えてください。

**企画財政課長** 特別交付税の算定にはルール分とそうでないものの2種があります。端的にいえば首長と知事の関係如何で増減がある場合が多いと思われれます。

### 名誉町民条例の制定について

当町の発展などに寄与し、その功績が顕著な方に対する表彰制度として、名誉町民制度を創設するため条例を制定するものであります。

#### ●主な委員質疑

**問** 選考委員会の委員にどんな方を何名ほど想定しているのでしょうか。

**総務課長** 議会から議長、副議長、総務委員長の3名、住民代表として区長代表者、教育・スポーツ・文化の代表者として教育長、商工業者代表として商工会長、福祉団体代表として社会福祉協議会長の計7名を想定しています。

### 令和元年度一般会計補正予算

**問** プレミアム付商品券作業スケジュールを見ると、町内商品券取扱店募集とありますが、前回の商品券事業ではコンビニで使えましたが今回も使えるのでしょうか。

**総務課長** 商工会や織協を通じて各商店に声をかけていきたいと思っています。商工会に加盟していないところには総務課

で歩いて募集していく予定です。

**意見** 今回のプレミアム付商品券事業は子育て世帯への助成という側面が大きいと思いますが、町内ではコンビニに加わっていただかないと意味がないと思います。ぜひ多くの店が取扱店となるよう募集をしていただきたいものです。

**総務課長** 総務課で管理を含めて所管します。

**問** プレミアム付商品券事業はどこが所管するのですか。

**総務課長** 総務課で管理を含めて所管します。

**意見** 管理の際には受払い簿を付けて管理するようにしてください。

**問** 商品券が余った場合にはどうなりますか。



# 子育て・非課税世帯を対象に Premi 町内の多くの店舗で

**総務課長** 現段階で確認が取れていません。国に聞く中で対応してまいります。

**意見** 住民税非課税の方は満額2万円買えないケースがあると思うので、発行した商品券が余った際の対応に気をつけるようになしてください。

**総務課長** 受払い簿をしつかりつけていきたいと思えます。また、商品券購入可能期間は10月から1月末、商品券の利用期間は10月から2月末までとなっております。3月は支払と集計整理をすることになります。

**問** 2万円を分割して買うことはできますか。

**総務課長** 5千円分を1セットとして販売します。

**問** 期間中に町外へ転出した場合、転出先で買うことはできますか。

**総務課長** 商品券引換券を使えば新住所地でも買うことはできます。

## 【購入対象者】

### 【低所得者向け】

・2019年1月1日時点の住民のうち、2019年度の住民税が非課税である方ただし、以下の条件を満たす方は購入対象外となります。

- ① あなたを扶養している方が課税される場合
- ② 生活保護制度の被保護者となっている場合  
<外国人の場合>

短期滞在者及び不法滞在者については、支給の対象にはなりません。



商品券イメージ

### 【子育て世帯向け】

・0～3歳半未満のお子様がいる世帯主の方

※2016年4月2日から2019年9月30日までに生まれた子どもがいる子育て世帯

## 【プレミアム付商品券の概要】

**購入金額** : 4,000円 (商品券1枚500円の1セット10枚綴り5,000円分)

※購入額の上限は1人あたり20,000円まで(5セットまで。額面は25,000円分)

※商品券を使って買い物をした場合、おつりはできません。

※西桂町で指定された小売店で使用できます。

**発行方法** : 住民税が非課税である方は 同封された申請書 より申請を行ってください。

※子育て世帯は申請不要です。

※購入対象者には、後日、商品券の購入に必要な引換券が送付されます。

**使用期間** : 令和元年10月1日～令和2年2月29日までの間

## 6月定例会 条例制定・改正等 賛成全員

西桂町税条例の一部改正（専決処分）	地方税法等の一部改正（平成31年3月29日公布）に伴う所要の改正
西桂町介護保険条例の一部改正（専決処分）	介護保険法の一部改正（平成9年法律第123号）に伴う所要の改正
西桂町名誉町民条例の制定	当町の発展などに寄与し、功績が顕著な方に対する表彰制度を制定
西桂町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	西桂町名誉町民選考委員会委員への報酬の支払い及び国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の改正に伴う所要の改正
西桂町税条例等の一部改正	地方税法等の一部改正（平成31年3月29日公布）に伴う所要の改正
西桂町介護保険法に基づく指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の全部改正	地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律第6条の規定による介護保険法の改正に伴う所要の改正
西桂町介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の全部改正	地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律第6条の規定による介護保険法の改正に伴う所要の改正

## 6月定例会 補正予算 賛成全員

会 計	補 正 額	補正後の予算総額
平成30年度西桂町一般会計補正予算（第8号） （専決処分）	△3278万4千円	22億6412万9千円
○歳入 地方交付税等の確定 ○歳出 庁舎建設基金等への積立		
令和元年度一般会計補正予算（第1号）	3797万2千円	23億8742万9千円
○歳入 国庫支出金・繰越金・諸収入を追加 ○歳出 総務費 - 情報システム運用経費・プレミアム付商品券経費・名誉町民選考委員会運営経費及び計画策定経費を追加 民生費 - 障害者自立支援給付経費及び介護保険特別会計繰出金等を追加		
令和元年度介護保険特別会計補正予算（第1号）	116万7千円	3億5175万9千円
○歳入 国庫支出金・繰入金を追加 ○歳出 低所得者保険料軽減対策システム・介護報酬改定等に伴うシステム改修経費を追加		



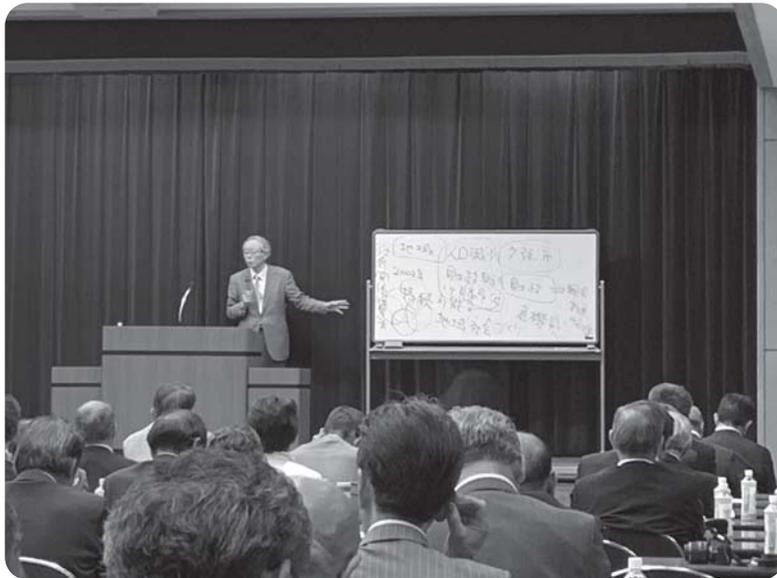
郷田義弘氏（下暮地）

西桂町公平委員会選任に  
同意《賛成全員》



議員活動報告

町村議長会功労者表彰式・  
町村議会議員研修会



町村議会議員セミナー

5月23日、自治会館において全国町村議会議長会・山梨県町村議会議長会による表彰式が開催され、長崎知事をはじめ多くの来賓をお迎えし、厳

粛に執り行われました。受賞者には、これまでの功績に心から敬意を表したいと思います。講演会では、元多治見市長 西寺雅也氏から

「町村議会議員のあり方」をテーマにお話を伺いました。

行政に対する無関心・投票率の低下などの問題が顕在化しているなか、「議会と住民とが連携協力」し、行政と向き合うことが求められています。「持続可能な地域づくり」を実現するためには、多様性をもって議会を構築し、議会に与えられた議決権を行使していくことが不可欠のことです。今後も議会として、多くの研修会に参加して研修を積んでまいります。

議員活動報告

西桂中学校芸術鑑賞教室に訪問



芸術鑑賞教室

6月25日、西桂中学校において「芸術鑑賞教室」が行なわれました。中学校では、情操教育の一環として、本物の芸に触れ、「豊かな感性を身

につける(心)」「自分の中にある無限の表現力を学ぶ(技)」「目標の実現に向けて最大限努力しようとする意志を持つ(体)」を目標とし、一年に一度、

芸術鑑賞教室を行なっているそうです。中学校での3年間で、芸能・演劇・器楽演奏と幅広い芸術に触れられるよう考えられています。

今年には芸能分野で、「カンジャマ・マイム」による「おしゃべりなパントマイム」でした。テーマは『笑いと教育の融合』。身体を使ったユニークな芸に、生徒たちと想像力を存分に使い、驚きや笑い・感動を共有することができ、素晴らしい時間となりました。

このように様々な芸術に触れることは生徒たちにとつととても良い機会であり、今後も続けていってほしいものです。

調査実施  
6月12日

# 第6次長期総合計画の 策定方法について

## ●主な質疑等

**問** 第5次計画はどう検証していくのでしょうか。

**企画財政課長** 審議会には計画の審議と第5次の検証審議をお願いします。

**問** 子育てや農政、福祉は各種団体に、ヒアリングを行ってはどうか。

**企画財政課長** 前は10団体しか来ていたけど、まかせんでした。業者にまかせず、行政としてのヒアリングをしていきたいと思っています。

**問** 若手職員によるワーキンググループを立ち上げるとのことだが、外部の団体の若手を加えたらどうでしょうか。

**企画財政課長** いい提言をいただきました。検討します。

**問** 長期総合計画は町総

合戦略とどう違うのですか。

**企画財政課長** 長期総合計画は町の最上位計画です。町総合戦略は数年前に人口ビジョン、まち・ひと・しごと総合戦略の計画です。

**意見** 農用地区域の見直し等、都市計画マスタープランの改編を行うようお願いいたします。

**問** 住民アンケートの設問が総合計画策定のためのアンケートになっていないようですが。

**企画財政課長** 町内住環境の整備や行政が注力すべき分野などの設問になっています。

**問** 設問自体が時代に即していないように感じますが。

**企画財政課長** アンケートについては7月の庁議に諮り、その上で審議会

に諮っていきます。

**問** アンケートの方法ですが、住民一人ひとりに調査をかけてはどうでしょうか。

**企画財政課長** 18歳以上の住民の皆さんを対象とするということで審議会に諮っていきます。

**問** より住民の声を取り入れるという考えでワークショップを開いてはどうでしょうか。また、今は若者の行政離れが顕著となっているので、パブリックコメントのあり方も審議会で検討してください。

**企画財政課長** 検討させていただきます。

**問** 製本した冊子は不要だと思えますが。

**企画財政課長** 印刷・製本、各家庭への配布などは考えていません。

**意見** 10年後のビジョンについて幹部職員から指導していただきたいと思えます。

**企画財政課長** 将来のビジョンを若い職員が持つよう、指導してまいります。

です。

調査実施  
6月12日

# 4月に策定された中小・小規模企業振興基本計画について

## ●主な質疑等

**問** 現時点で実施計画はないのですか。

**産業振興課長** 部会で検討し、審議会にかけ、翌年度に実施計画としていく予定です。

**問** 行政・企業・金融機関・住民の協力で地域活性化を図るための計画なので、早急に作ってください。創業支援を受けた者が1名となっていますが、どんな方ですか。

**産業振興課長** 下暮地区の繊維関係の起業です。

**問** 町内の空き家はどれくらいありますか。

**産業振興課長** 60件から70件ほど、総務課の所管です。

**問** PDCAの実施期間は年に何回程度ですか。

**産業振興課長** 年に1度のみの実施となりますが、12月に検証したいと考え

ています。

**問** 施策ごとに指標値が設定されていますが、この指標は妥当な数値なのでしょうか。

**産業振興課長** 現状値と5年後の目標値は審議会です。承諾済みなのですが、本計画は企業の進出や国の法律改正などにより大きく変わってくると思われま

**問** 今回の計画の特徴を教えてください。

**産業振興課長** 個々の施策については把握しておりませんが、商工会が行っている産業振興施策については町としてはあまり把握していませんでしたので、1つの計画の中に記述することで有効活用を図る計画としました。

**問** 来年度に向けて何を一番重点に置くのか教えてください。

**産業振興課長** 起業を重点に置きたいと考えています。女性や高齢者、1人でもできる起業を町としてのきつかけづくりとして重点にしていきたいと考えています。

**意見** メリハリのある計画となるようにしたいです。





中村常実議員



**問** 利便性の高い交通施策をどう実施していくのか

**答** 地域の移動手段について協議する場を早期に創設したい

**中村議員**

近年は高齢者の関わった悲惨な交通事故が多発している中で、運転免許証を自主返納する高齢者が急増しているとのこと。一方で、運転免許証を自主返納した後の交通手段の確保がままならず、返納を躊躇している高齢者が多いと聞いております。返納後も安心して公共交通を利用できる環境を整えることは喫緊の課題ではないでしょうか。先日行われた各地区での議員との意見交換会でも同様の意見が出ております。

**町長**

山梨県は本年度、地域のボランティアの運転で高齢者等を病院やスーパーなどへ送迎する交通サービスを実施するため、検討会議を設けてガイドラインを策定することとしております。町といたしましては、鉄道との連携を含め、低密度需要に対応したドア・トゥ・ドアのタクシーが、当町高齢者等にとつて現時点で最も有効な対策として、タクシー利用補助を行っているところであり、今後はデマンド交通や乗り合いタクシーなどの方法により、主要生活関連施設を結ぶネットワーク形成を、2027年リニア中央新幹線の開業を見据えた「地域バス路線検討会」で継続的に協議し、早期実現を目指していくと考えております。

路線の減便や廃止による利用者の減少を招く負のスパイラルとなっており。この状態を打開するためには、利便性が高く効率的な路線であることが必要となります。バス路線の空白の解消には、富士吉田市とも公共施設の相互利用に関する協定の追加部分として協議してまいりましたが、路線延長に対する時刻表の改正、時間の遅れなど現利用市民への不利益の解消などが大きな課題となり、進展していかないのが現状であります。また、路線廃止の原因ともなった費用対効果に対する課題も今後なお一層の検討をしていく必要があるものと考えております。

こうした背景下、今後更なる人口減少や高齢化の進展により、地域公共交通の確保・維持はこれまで以上に困難な状況が予想されますが、その必要性も増してくるものと考えられるため、町では地域公共交通会議を組織し、デマンド交通や乗り合いタクシーなどの方法を含め、地域の移動手段について協議する場を創設していきたいと考えております。将来的にも、地域公共交通の確保・維持は、目的を明確にした上で、一部の町民の

**中村議員**

利用に終わることのないよう、公平で、公共性が高く、地域の実情に合った、効率的で利便性の高いシステムを確立する必要があると。そのためには、多くの町民や地域の関係者の意見等を十分聞きながら検討を進めて行くと考えております。

**町長**

答弁の中で「地域公共交通会議」を組織することですが、いつ組織として立ち上げ協議を始めるか具体的なスケジュールがあればお聞かせください。

**中村議員**

本年8月頃、組織の設立を予定しております。前向きな答弁をありがとうございます。

超高齢化社会を迎え公共交通の重要性は、益々増していくことが確実であります。今後とも、関係機関と協議の上、利便性の高い交通施策の実施を期待してまいります。



山崎泰洋議員

	利子補給率	上限額
西桂町	40%	10万円
富士河口湖町	70%	10万円
大月市	60%	15万円
富士吉田市	50%	50万円
都留市	50%	10万円
忍野村	70%	10万円
鳴沢村	70%	10万円
道志村	50%	10万円
山中湖村	30%	10万円

小規模商工業者事業資金  
利子補給率比較表

**問** 小規模商工業者支援策の強化が必要ではないか

**答** 具体的な施策の検討を行なっていく

山崎議員

現在、西桂町では利子補給40%上限額10万円で実施されています。

(近隣市町村は別表参照)

本年4月に発表された中小・小規模企業振興計画に示されている課題のなかで、特に新規創業者が当町に参入しやすいようなきめ細かい支援、人材のUターン・イターンを図り起業を支援する、といった移住者を促すような視点からすると近隣市町村に比べて競争力がありません。補給率70%上限10万円といった支援策の強化が必要ではないでしょうか。

町長

人材のUターン・イターンによる創業を支援し、移住者を促すような視点からすると近隣市町村に比べ魅力を感じられ

ないかもしれませんが、産業振興対策審議会に諮問していきたいと考えており、特に、創業の促進については、環境の整備、人材育成、資金調達、各種相談への対応やネットワークの構築など関係機関との連携を強化し、創業から安定経営に至る様々なサポートを行うとともに、意欲のある女性や若者、シニアの積極的な創業を支援するため、具体的な施策の検討を行っていきます。

山崎議員

小規模事業者および起業家支援拡充のために、早期実施をお願いします。

**問** 地域おこし協力隊の積極的な雇用の考えは

**答** 町の活性化に向け、人材確保に取り組む

山崎議員

現在の隊員は9月に任期を迎え、西桂町では隊員不在になってしまいました。産業振興、観光振興、情報発信、交流人口、定住促進、起業促進には外部からの人材を登用することが重要であり、結果として地域力の強化を図ら

れています。ましてや国の補助事業で町の負担は少ない事業なので積極的に取り組むべきですが。

町長

当町を希望する地域おこし協力隊には、活性化に向けた多くの期待とその起爆剤となっていただければと思います、人材確保

に取り組んでいきたいと考えております。

山崎議員

全国で活躍する隊員数は5500人を超え、実施自治体数は千を超えており、任期終了後も約6割の隊員が地域に定住し、起業した人は3割近くに達しています。明確な活動目的を定め、地域住民や行政職員との意思疎通、活動資金の確保等の準備を行ってから、募集活動を積極的に行ってください。

**問** 回覧板に代わる情報発信施策は

**答** LINE等の活用を検討

山崎議員

現在は回覧、広報にかつら、富士五湖テレビなどを利用して情報発信

が、改善策はありますか。

町長

していますが、就労している方たちに届いていない状況です。とくに回覧板はこのような方達の目に触れることなく回って

しまっている状況ですが、改善策はありますか。

山崎議員

LINEは今や若年層から高齢者層まで利用率が高く、回覧等と違い情報が残るため、いつでも再確認ができるので、すぐにでも実行していただきたいと思えます。

# コミュニケーション広場

皆さんの貴重なご意見・ご感想などを今後の議会活動に反映させていただきますので、積極的なご参加をお願いいたします。



## 地域で活躍する団体を訪ねて その77



童謡の会うららの皆さん

訪問先

## 童謡の会 うらら

代表：渡辺満寿代

取材日：6月18日  
中村議員、勝俣議員

**問** 代表者のお名前は、  
**皆さん** 渡辺満寿代さん  
です。

**問** 活動内容は、

**渡辺さん** 第2・4火曜日の午後8時から「きずな未来館」で練習し、各種イベントや介護施設等で童謡・ナツメロ等を歌っています。現在は、町内の歌が好きな28名で活動しています。

**問** 活動の目的は、

**郷田さん** 会を立ち上げた当初の目的は、『子ども達に忘れられていく童謡や唱歌を伝えていきたい』というものでした。ですが、そういう機会をなかなか作れずいました。子ども達と童謡・唱歌を通して交流を深め、未来に歌い継いでいきたいです。

**問** 今後の目標は、

**皆さん** 明るく楽しく笑顔で歌い、皆でできるだけ長く続けていきたいです。



### お知らせ

年に2回、春と秋に「ふれあいサロン」で歌声ひろばをしています。一緒に歌を歌いましょう♪お待ちしております。



郷田久子さん

ハンドベルや手話も取り入れ、ふるさと夏まつりへ向けて練習中

コミュニケーション広場では、西桂町で活動されている団体を紹介しています。掲載を希望される団体は是非ご連絡ください。（議会事務局：☎25-2121）

# 三ツ峠 そば打ち愛好会

三ツ峠そば打ち愛好会は平成27年1月に中村常実代表により発足され、4年半が経ちました。

会には、昇段のためにと研鑽する方、ご主人のために美味しいそばをと頑張っている方、皆で楽しくそばを打つことを趣味にしている方と様々な方がいます。しかし、

**「そば打ちで西桂町を広めたい」**  
という思いは同じです。

家でも田舎蕎麦を打っていたという小菅村にお住まいの加藤さん。「三ツ峠そば打ち愛好会」皆さんの所作の美しさに感動し、今では小菅村から通っています。

新しくなった体験工房で、そば打ち体験ができます。

詳しくは、三ツ峠グリーンセンターへお問い合わせください。(☎25-3000)

東京で行われた認定試験で見事2段に合格した

②1 田辺定春さん・②9 川村吉則さん・②5 小山明德さん。



私たちと一緒にそば打ちをしませんか。会員を募集しています。

三ツ峠そば打ち愛好会  
代表 中村 ☎25-3309

発行責任者 西桂町議会議長 柏木 正  
編集委員長 中村常実・副委員長 山崎泰洋  
委員 勝俣豊一・酒井基和・岩田裕展

議会の傍聴をお願いします。

次回定例会は9月中旬です。

詳細は9月初旬頃、ホームページにて公表します。